

## 平成25年度 事業計画

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から2年が経ちました。
この震災では多くの尊い命が犠牲となり，そして今もなお，約31万5千人もの人々が住み慣れた故郷を はなれ，全国各地で長期にわたる避難生活を強いられています。このような現実を目の当たりにし，私た ちは，それまで当たり前と思われた「ふつうの暮らし」が，どれだけかけがえのないものであるか，家族 の絆，地域の絆の大切さを思い知らされました。
2年という時間の経過とともに，今後，大震災の記憶を風化させることなく，被災地への息の長い復興支援と大震災の教訓を活かした地域づくりへの弛まぬ努力を続けることが重要であり，このような時にこ そ，地域福祉推進の中核的役割を担う社会福祉協議会の必要性が高まるものと思います。

本年度は，本会は現行の地域福祉活動計画の最終実行年度にあたり，現在の区社協事業の見直しと地域課題や福祉施策の動向に応じた「第3期川崎区地域福祉活動計画」の策定に着手いたします。住民主体の支 えあい・助けあいを基調とした，災害時も視野に入れた川崎区における地域福祉活動の発展強化をめざし ます。
本年度も，「つながりを育て，暮らしの安心を支えあう地域づくり」を目指し，次の重点項目を中心に事業を推進します。

## 重点項目

```
－指定管理事業（老人いこいの家，日進町老人福祉センター）の次期指定管理者応募についての検討〈新規〉
第 3 期川崎区地域福祉活動計画の策定〈新規〉
区社協組織基盤強化のための会員増強に向けた協議•検討〈新規〉
```

| 会費 | $10,312,000$ 円 |
| :--- | ---: |
| 寄附金 | $2,000,000$ 円 |
| 補助金 | $3,277,000$ 円 |
| 助成金 | $7,305,000$ 円 |
| 委託費 | $67,596,000$ 円 |
| 事業収入 | 155,000 円 |
| 共同募金配分金 | $18,498,000$ 円 |
| その他（繰越金•預金利息等） | $26,895,000$ 円 |
| 収入合計 | $136,038,000$ 円 |



| 法人運営事業 | 33，164，000円 |
| :---: | :---: |
| 企画広報事業 | 3，097，000 円 |
| 助成事業 | 14，435，000 円 |
| 地域福祉•在宅福祉・ボランティア活動振興• |  |
| 連絡調整•調査研究事業 | 728，000 円 |
| 共同募金配分金事業 | 18，498，000 円 |
| 受託事業 | 66，046，000 円 |
| 金品援護事業 | 70，000円 |
| 支出合計 | 136，038，000 円 |



募集しています！
次回は平成25年8月1日発行予定，8月15日以降の記事を 6月10日までに，お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

$$
\text { 〒210-0006 川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル } 9 \text { 階 川崎区社会福祉協議会ウェーブ係 }
$$電話 044 （246） 5500 FAX 044 （211） 8741 E－mail info＠kawasakikushakyo．or．jp

〈ふくし情報コーナーについて】
このコーナーは諢座，催し及びボラン ティア募集の記事を㧦載しております なお次のものは掲載できません。
（1）学利目的や売名を目的とするもの
（2政治•宗教洁動に開するもの
不適当と判断するもの

## ＊入門点字講習会＊～初心者向け点字講習会～

平成25年6月4日（火）～7月2日（火）【毎週火曜日 全5回】午前10時～12時
会場
川崎市南部身体障害者福祉会館 集会室川崎駅前より臨港バス21系統（1番のりば水江町• エリーパワー，2番のりば塩浜営業所行）にて，野球場裏下車，徒歩2分
内 容市民を対象にした，基礎的な点字講習会川崎市内在住，在勤及び在学の人 20名（応募者多数の場合は抽選）
テキスト代630円

往復ハガキに住所，氏名（フリガナ），電話番号，「入門点字講習会」と明記のうえ，下記まで郵送し ていただくか，ご連絡ください。 （※直接来所，電話，FAXでも可）䖻切 平成25年5月24日（金）必着】
【主催・お問い合わせ】
川崎市南部身体障害者福祉会館
〒210－0834 川崎市川崎区大島1－8－6 （雨话 044－244－3971 FAX 044－244－3885

## 地域活臐しポート（講座を開催しました！）

「視力障害とは？～—緒にアクリルたわしをつくろう～」
3月7日（木）午後2時よりJAセレサ川崎みなみ支店大会議室において「視力障害と は？」をテーマにNPO法人川崎市視力障害者福祉協会の御協力により障害者支援講座 を開催しました。当日は第1部として当事者の立場から日頃の生活状況について講演を，第2部として「手芸体験としてアクリルたわしづくり」を当事者，参加者一緒になって行いま した。第1部の講演において「街中で立ち止まっている当事者の方は，困っている場合が多 く，援助の仕方として，最初に身体に触れるとびっくりするので，まず「何かできることは ありますか？」と声掛けをしてあげてください」ということが，大変印象に残りました。


「冷蔵庫にあるもので手軽に—品」男性料理教室を開催しました
3月12日（火）小田地区社会福祉協議会と共催により小田いこ いの家にて「冷蔵庫にあるもので手軽に一品」をテーマに男性料理教室を開催しました。当日の献立は卵の巾着煮，魚のホイル焼 き等，レパートリーに富んだ内容で，その出来栄えは見事「大変美味！」。ひとえに「小田地区社協婦人部」のご指導のおかげと言いながら締めくくりました。そして，最後に「これで，家に帰って家族に料理をつくつてあげられる」という声が聞こえてき た，とても有意義な男性料理教室でした。


## 今年も「地域福社活動助成事業」を実施します！

川崎区社会福祉協議会では，平成25年度も，川崎区内において自主活動をしている障害者児，子育て等の当事者やその支援グループ・団体，社会福祉領域を対象としたボランティアグループへの事業費等の助成を行います。

この助成金は，皆様からいただいた共同募金（平成24年度の年末たすけあい募金）を財源として実施されます。


## 苞昜 <br> 寶助会員募集！！

## 顊助会員とは？

社会福祉協議会の趣旨や目的に賛同し，支援をする協力者のことです。
賛助会員が納める「賛助会費』はお住まいの地域がいっそう住みよい街となるために，川崎区社会福社協議会 と区内10ヶ所の地区社会福祉協議会の進める様々な福祉活動に役立てられています。

## 

- 車いす，こどもニコニコグッズ，高齢者疑似体験グッズの貸出
- 区社協情報紙『ウエーブ』の発行
- 川崎区社会福祉大会の開催
- 社会を明るくする運動への支援 など


## 川崎区内10地区社会福祉㙝議会の事業

- ふれあい活動事業（会食会，ミニデイサービス他）
- 地区社協広報紙の発行
- 地域福祉講演会
- 社会を明るくする運動への支援

など

賛助 会 費：1口 1，000円（年会費）
会費 加入方法：町会•自治会を通じて加入または，社協窓口にて受付いたします。詳細は川崎区社会福祉協議会までお問い合わせください。

今年度もご協力くださいますよう，どうぞよろしくお願い申しあげます。
お問い合わせ・連絡先 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会電話 044－246－5500 FAX 044－211－8741


川崎区社会福祉協議会にご寄附
いただき，ありがとうございました。
（敬称略ならびに寄附受付順）
－川崎区地域女性連絡協議会
会長 青木 惠美子
－お散歩コンサート実行委員会
－サンピアンかわさき
－財団法人川崎市公園緑地協会川崎国際生田緑地ゴルフ場
－セレサ川崎農業協同組合 （平成25年1月1日～平成25年3月31日）


職員人事異動のお知らせ

| 退 職 | 地域課 | 中村 裕子 | 平成25年3月31日付 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 桜本老人いこいの家 | 皆川 淳子 | 平成25年3月31日付 |
|  | 事業課 | 高橋美代子 | 平成25年3月31日付 |
| 新規採用 | 地域課 | 田才 淳子 | 平成25年4月1日付 |
|  | 桜本老人いこいの家 | 中村 裕子 | 平成25年4月1日付 |
| 異 動 | 地域課 | 高橋 由加 | 川崎市社会福祉協議会福祉部 ボランティア活動振興センター（4月1日付） |
|  |  | 細川 詩織 | 多摩区社会福祉協議会へ <br> （4月1日付） |
|  | 事業課 | 瓜生 順子 | 麻生区社会福祉協議会へ <br> （4月1日付） |
|  |  | 鈴木 秋代 | 幸区社会福祉協議会へ （4月1日付） |
|  | あんしんセンター | 山本 直美 | 幸区社会福祉協議会へ （4月1日付） |
|  | 日進町老人福祉 <br> センター <br> 地域課 | 吉川 誠司 | 宮前区社会福祉協議会へ （4月1日付） |
|  |  | 内田由美子 | 宮前区社会福祉協議会より （4月1日付） |
|  |  | 下北直由佳 | 麻生区社会福祉協議会より （4月1日付） |
|  | 事業課 | 郡司 昌代 | 麻生区社会福祉協議会より （4月1日付） |
|  |  | 黒木 眞子 | 宮前区社会福祉協議会より （4月1日付） |
|  | あんしんセンター | 今泉 修子 | 大師中央包括支援センターより <br> （4月1日付） |
|  | 日進町老人福祉 センター | 五十子拓生 | 幸区社会福祉協議会より <br> （4月1日付） |

この広報紙は一部共同募金の配分金によって作成されています。

